

# シティプロモーション部

シティプロモーションの推進	VIII-1
観光	VIII-1
市民スポーツ	VIII-2
文化振興	VIII-4
文化会館	VIII-5
洒翠庵	VIII-6
三浜文化会館	VIII-7
(公財) 四日市市文化まちづくり財団	VIII-8
文化財	VIII-16

## シティプロモーションの推進

将来にわたり地域の活力を維持・増進し、本市が持続的に発展するためには、政策・施策の充実に加え、効果的なシティプロモーションにより、「選ばれる都市」として存在感を発揮することが重要となる。そのため、観光・文化・スポーツ分野を中心に、地域資源の有効活用や新たな価値を創造することにより、多くの市民・事業者に本市の魅力に対する認識を深め、シビックプライドを醸成するとともに、本市の魅力を市内外に広く情報発信することにより、都市イメージの向上を図る。

## 観光

新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ、新しい生活様式に基づいたイベントの開催や、様々なメディアを活用した効果的な情報発信などにより、本市の魅力を市内外に広く発信する。また、地域資源を活用し本市の魅力の掘り起こしを行うほか、四日市スポーツランド、水沢もみじ谷など、既存の観光資源の魅力向上に取り組むことなどにより、都市イメージの向上や市民が地域を誇らしく思う心の醸成、関係人口の増加を図る。

- 感染防止対策を講じながら「大四日市まつり」や「四日市花火大会」といった大規模なイベントを開催した。
- 1年を通じ、東海圏をエリアとするラジオにおいて本市のシティプロモーション番組を放送し、本市の情報や魅力を発信した。
- 映画放映前の広告として、名古屋ミッドランドスクエアシネマと109シネマズ四日市において、令和3年度に制作したミュージックビデオ「SUNRIZE!43〜こにゅうどうくんのテーマ〜」を上映した。
- 地域の地場産品や特産品などを活用し、新たな四日市土産を生み出す仕組みづくりを進めた。市内事業者のこだわりの商品を地域ブランド「泗水十貨店」として認定し、それら商品のPRや販売を通じて本市の魅力を効果的に発信するため、令和7年度の本格稼働を目指し、商品の選定や統一的なデザインによるパッケージの制作、販売店舗の検討・調整などを行った。
- 近鉄四日市駅構内の観光案内所にて、本市の観光パンフレットが閲覧できる空間を創出し、情報発信に努めた。また、近鉄四日市駅改札内に、本市を代表する伝統工芸品である萬古焼で制作した「こにゅうどうくん」の陶像を設置し、来訪客のお出迎えを実施した。  
観光案内所利用・問合せ件数 4,986件（令和4年度実績）
- 工場の夜景を海上から観賞するクルーズツアーの認知度向上を支援し、新たな観光客の獲得に努めている。また、工場夜景ツアー実施自治体等で連携した「全国工場夜景サミット」に参加し、全国的な情報発信に努めている。
- 学会・会議・大会など、各種コンベンションの開催助成や会場の手配についての相談、資料の提供など受入れ体制を整備し、本市への集客の増大に努めている。

市内で開催された宿泊者延100名以上のコンベンション 6件（令和4年度実績）  
コンベンション開催に係る宿泊者数 1,391人（ 〃 ）

- 市民に広く親しまれるスポーツ・レクリエーション、健康増進施設として、伊坂ダムサイクルパーク、四日市スポーツランドの運営補助、施設整備を行っている。

利用者数 伊坂ダムサイクルパーク 58,716人（令和4年度実績）  
四日市スポーツランド 110,240人（ 〃 ）

- 自然景観に恵まれた鈴鹿国定公園を中心に、宮妻峡ヒュッテの運営管理、東海自然歩道の維持など、自然と調和した観光機能の保持に努めている。

利用者数 宮妻峡ヒュッテ 847人（令和4年度実績）

## 市民スポーツ

### 〈スポーツの振興〉

市民の誰もが、それぞれの体力や年齢、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会を実現するため、施設の充実や各種の事業の推進を図るとともに、自立した地域スポーツを組織化するため、総合型地域スポーツクラブの充実を目指す。

- 各種大会(令和4年度)

スポーツ推進委員関係行事 …………… 市民ファミリーバドミントン大会他 6大会  
レクリエーション協会関係行事 …………… 家庭婦人バレーボール大会他 4大会  
スポーツ少年団関係行事 …………… 学童軟式野球大会他 7大会  
スポーツ協会関係行事 …………… 市民卓球大会他 12大会

- 各種スポーツ教室(令和4年度)

87教室 …………… 6,393名参加

- 学校体育施設開放(令和4年度)

38小学校・22中学校……………体育館・グラウンド・武道場・プール・テニスコート  
(小学校に橋北交流会館を含む)

- 総合型地域スポーツクラブ(令和4年度)

7団体……………NPO法人四日市ウェルネスクラブ  
保々ふれあいスポーツクラブ  
NPO法人楠スポーツクラブ  
NPO法人総合型地域スポーツクラブさんさん（三重）  
NPO法人ビバ・橋北  
内部地区総合型地域スポーツクラブ うつべ☆スター  
NPO法人TSV2020四日市  
(総合型地域スポーツクラブすぽよん（中部）)

<体育施設の状況>

● 利用状況の推移（人）

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1, 141, 898	993, 524	696, 487	822, 863	1, 235, 588

注 スポーツ以外の利用含む

● 指定管理者の導入状況

1) 四日市市運動施設指定管理者

指定管理者名等	施設名
契約期間：平成31年4月1日～令和5年3月31日 名称：四日市市スポーツ協会グループ	中央緑地運動施設など27施設 ※四日市市総合体育館除く

2) 四日市市霞ヶ浦第3野球場指定管理者

指定管理者名等	施設名
契約期間：令和2年4月1日～令和5年3月31日 名称：四日市市スポーツ協会グループ	霞ヶ浦第3野球場

3) 四日市ドーム指定管理者

指定管理者名等	施設名
契約期間：令和2年4月1日～令和7年3月31日 名称：JNスポーツグループ	四日市ドーム

● 体育施設の設置状況

(令和5年3月末日現在)

施設区分	設置ヶ所数	面数等	設備の特徴など
全天候型多目的施設	1	1	ドーム型 (9,707㎡) ・人工芝
体育館	4	4	弓道場、トレーニングルーム併設 (1ヶ所)
陸上競技場	1	1	第2種公認・全天候型トラック400m、照明設備 (8ヶ所)
プール	2	5	流水プール (1ヶ所)、温水プール (1ヶ所)
野球場	5	5	照明設備 (2ヶ所)
ソフトボール場	2	3	
サッカー・ラグビー場	5	6	照明設備 (3ヶ所)
テニスコート	5	42	照明設備 (3ヶ所)
運動用舟艇場	1	1	30艇係留
武道場	2	5	柔道・剣道場
相撲場	1	1	屋形付土俵
多目的運動広場	2	2	照明設備 (1ヶ所)
グランドゴルフ場	1	1	河川敷
地区運動広場	15	—	地区による管理 (ソフトボール場・テニスコートなど)

## 文化振興

文化を生かした個性豊かな地域づくりを行うことを目的とした「四日市市文化振興条例」に則り、文化振興に関する基本計画である「四日市市文化振興ビジョン」を策定し、ここに掲げた取り組みの方向性に基づくさまざまな施策を展開することで、文化振興を通じた、産業と文化が調和する住みたくなるまち・住み続けたくなるまちの実現に向けて取り組んでいる。

### ●文化の振興（令和4年度実施状況）

#### 1. 文化行政の推進について

学識経験者や文化団体の代表者などで構成する「文化振興審議会」の委員に、令和4年度の事業内容を書面で報告をし、意見聴取を行った。

#### 2. 文化事業及び文化振興育成事業について

##### ①市民文化祭等の開催

文化会館を主な会場として、年間を通じて音楽会や美術等の展覧会など市民参画による行事を企画・開催した。昨年度に引き続き、オンライン配信を活用して、多様な鑑賞方法を提供することで、市民文化の振興に努めた。

##### ②四日市市文化振興基金を活用した事業

四日市市文化振興基金：昭和60年4月1日創設、令和4年度末現在高173,249,786円  
市民文化の振興を図るため、市民の主体的な文化事業等の支援に活用した。

○市民による文化活動への支援	全市的事業	2件
	地区事業	2件
○民間の優れた文化施設を活用した市民による文化事業への支援		2件
○全国大会に参加する市内の高等学校文化部への支援		10件

##### ③地域の文化遺産の保存・継承支援事業

獅子舞等の地域の伝統的な文化行事等の保存・継承のため、担い手育成や、用具類等の更新等及びこれらを保管する収蔵施設や郷土資料を保管する収蔵施設の改修等について補助金を交付するもの

○伝統的な文化行事等の担い手育成等に関する事業	1件
-------------------------	----

##### ④四日市市文化功労者表彰

文化功労者	〈書道分野〉	永井 更生（天鱗）
	〈伝統文化分野〉	駒田 英市
	〈郷土史研究分野〉	羽津郷土史と民俗研究会

##### ⑤こども芸術体験事業

子ども達の豊かな人間性の涵養と文化の担い手の育成を図ることを目的として、乳幼児期から、音楽をはじめとした芸術文化に親しむ機会を設けるため、それぞれの年齢に応じたコンサートや体験・交流する事業を実施するもの

○はじめてのコンサート	12件
○学校訪問事業	6件
○表現ワークショップ	2件



## 文化会館

市民の文化、教育、福祉等の増進に資するため、市制施行80周年記念事業の一環として昭和57年8月1日に開館し、本市の文化振興の拠点施設として、優れた芸術文化の鑑賞機会を提供するとともに、市民の文化活動の場として貸館を行っている。

会館の運営については、平成18年4月から指定管理者制度を導入し、平成25年4月1日に公益財団法人となった四日市市文化まちづくり財団が指定管理者として管理運営を行っている。

開館40周年を記念する公演の開催と、コロナ禍によって開催延期となっていた事業の再開により、多くの文化芸術に触れる機会を提供するとともに、誰もが利用しやすい施設環境づくりを図った。



### ● 施設概要

- ・所在地 安島二丁目5-3
- ・建設費 48億円
- ・敷地面積 20,681m<sup>2</sup>
- ・延床面積 13,883m<sup>2</sup> (第1ホール棟 6,343m<sup>2</sup>、第2ホール棟 2,767m<sup>2</sup>  
会議管理棟 2,298m<sup>2</sup> 美術展示棟 2,128m<sup>2</sup> エントランスホール347m<sup>2</sup>)
- ・建築面積 8,133m<sup>2</sup>
- ・高さ 27.6m(最高第1ホール上部)
- ・第1ホール 収容人数 1,786人、舞台：間口18m、高さ9m、奥行き18m
- ・第2ホール 収容人数 593人、舞台：間口15m、高さ7.5m、奥行き14m
- ・第3ホール(会議用) 収容人数300人
- ・第4ホール(会議・展示用) 収容人数400人
- ・展示室 第1展示室、第3展示室、第4展示室、常設展示室
- ・会議室 第1会議室、第2会議室、第3会議室、和室会議室
- ・リハーサル室 第1リハーサル室、第2リハーサル室
- ・練習室 第1練習室、第2練習室、第3練習室
- ・その他 レストラン(110席)、駐車場(約400台)、会館事務室、応接室、防災センター

### ● 文化会館利用状況(令和4年度)

- ・ 日数利用率(各施設の使用日数を開館日数で割った平均利用率)・・・73.9%
- ・ 区分利用率(1日を午前・午後・夜間の3区分に分けた区分使用数を開館区分数で割った率)  
・・・51.8%
- ・ 来館者数・・・333,655人

# 泗翠庵

市民茶室泗翠庵は、平成6年7月6日に開館し、市民が茶道等日本古来の伝統文化に親しむことができる場を提供している。平成18年4月からは、文化会館と併せて指定管理者制度を導入し、施設の貸館のほかにも、四日市茶道教授連盟と連携して日常的に立礼席を設けるほか、茶道をはじめ、伝統文化に関する諸講座を行うなど事業の充実を図っている。

## ● 施設概要

所在地 鵜の森一丁目13-17  
建設費 約2億円(備品購入費などを含む)  
敷地面積 1,407.0m<sup>2</sup>  
延床面積 267.8m<sup>2</sup>

## ● 立礼席

営業時間 午前10時～午後4時  
休業日 毎週月曜日(ただし、祝祭日のときはその翌日)  
12月29日～1月3日  
料金 一服 500円(お菓子付・税込)



## ● 利用状況

年度	開庵日	広間	立礼席	見学者	合計
令和2年度	278日	1,377人	4,808人	243人	6,428人
令和3年度	278日	1,862人	3,559人	231人	5,652人
令和4年度	308日	3,331人	6,099人	440人	9,870人

## 三浜文化会館

平成26年3月末に閉校した四日市市立三浜小学校を有効活用し、芸術文化活動の場、生涯学習活動の場などの機能を持つ施設として平成28年12月1日に供用開始した。稼働率の高い四日市市文化会館の練習室やリハーサル室などの機能を補完する「第2の文化会館」としての役割も果たし、市民の文化活動の場を広げている。また、令和3年4月からは、指定管理者制度を導入し、四日市市文化会館や泗翠庵とも事業を連携しながら、市民が文化に触れる機会の提供を充実させている。

### ● 施設概要

所在地	海山道町一丁目1532-1		
建設費	約7億円		
敷地面積	22,284㎡		
延床面積	本館：5,669㎡（3階） 多目的ホール：748㎡（1階）		
駐車場	154台		
開館時間	午前9時～午後9時（午後10時までの超過使用可）		
休館日	火曜日（ただし、祝祭日、あるいは四日市市文化会館が休館の場合は開館し、翌水曜日閉館）		
	12月29日～1月3日		
貸施設	・リハーサル室 2室	・練習室 4室	・会議室 8室
	・展示室 2室	・視聴覚室	・創作スペース
	・陶芸室	・多目的ホール	
その他施設	・ロビー	・図書室	・キッズスペース

### ● 利用状況

（令和4年度）  
利用者数：84,159人  
利用登録団体数：1,400団体





# (公財) 四日市市文化まちづくり財団

四日市市が100%出捐した財団法人四日市市文化振興財団、財団法人四日市国際交流協会、財団法人四日市市都市整備公社及び財団法人霞ヶ浦振興公社の4法人の解散を受けて、4法人の事業を発展的に継承し、四日市市のまちづくりの一翼を担い、財団運営の機動性や弾力性を活かした効率的かつ安定的なサービスを行うとともに、行政や市民等との連携・協働を図っていくという役割と使命を掲げて再構築を図ったものである。

公益法人制度改革のもと、平成25年4月1日公益認定を受け、名称を「財団法人四日市市まちづくり振興事業団」から「公益財団法人四日市市文化まちづくり財団」へ変更した。

## ◆組織

- ・名称 公益財団法人 四日市市文化まちづくり財団
- ・所在地 四日市市本町9番8号 本町プラザ内
- ・基本財産 2億円（全額を四日市市が出捐）
- ・体制 別図（組織体系図）のとおり

## ◆事業の概要

### I 文化・芸術の振興に関する事業

文化・芸術の振興に関する事業については、四日市市の指定管理者として四日市市文化会館・茶室「泗翠庵」及び三浜文化会館の管理運営を行っている。

安全で安心な施設管理を確保したうえで、ホール事業や次世代育成等魅力ある事業を実施するとともに、利用者ニーズに対応する等、サービスの向上に努めている。

令和4年度は、四日市市文化会館開館40周年記念として多くの催しを開催したことに加えて、新型コロナウイルスの影響で開催延期となっていた事業が再開となり、より多くの文化芸術に触れる機会を提供した。

#### 1. 指定管理事業

##### (1) 四日市市文化会館事業

###### ①文化を担う人材の育成・支援

- ・学び舎音楽会（小学校12校、中学校2校）
- ・第11回四日市市民オペラ「ラ・ボエーム」
- ・第38回四日市文芸賞ほか 計8事業

###### ②優れた芸術文化を鑑賞する機会の確保

- ・ホール事業  
松竹歌舞伎舞踊公演、玉置浩二コンサート、四日市能、劇団四季公演ほか 計33事業
- ・こどもの文化鑑賞機会の充実事業  
アンサンブル金沢JAZZコンサートほか 計7事業

###### ③四日市の個性を生かした事業

- ・萬古作家のお茶碗でお茶を楽しむ

- ・企画展「伝統工芸に未来のヒカ리를展」  
ほか 計4事業

④文化を創造する環境づくりのための事業

- ・四日市JAZZ FESTIVAL
- ・よんぶんセミナー
- ・アウトリーチ事業
- ・よっかいちアーティストバンクの募集と活用

⑤文化情報の受発信事業

- ・情報誌「よんぶん」の発行
- ・「催物ごあんない」の毎月発行
- ・ホームページの更新、instagramの開設、FacebookやTwitterなどSNSの活用

(2) 茶室「泗翠庵」事業

- ・立礼席
- ・茶道体験教室
- ・伝統文化講座

(3) 三浜文化会館事業

①次代を担う人材の育成

- ・Yokkaichi Teen's Music Fes2022バンドクリニック
- ・三浜リーディング（朗読劇）ほか 計9事業

②文化の創造拠点としての取組

- ・三浜アートまつり、ミュージカル(殺陣)ワークショップほか 計5事業

③市民の文化活動の推進

- ・映画上映会みはまdeシネマ、ロビーコンサートほか 計15事業

2. 運営基盤の強化

- ・文化事業支援システム「カルチャーサポートシステム」の運営（49社58口）
- ・文化会館友の会「楽人くらぶ」の運営（会員数349人）

3. その他四日市市からの受託事業

- ・第49回四日市市美術展覧会
- ・こども芸術体験事業
- ・文化情報スポットでの情報提供

## II 国際交流・多文化共生の推進に関する事業

四日市国際交流センター（以下、YIC という。）において、諸外国との相互理解と友好親善を深め、外国人も住みやすい四日市の実現を目指して、市民参加型の国際交流や国際理解の推進、多文化共生社会の基盤づくりにつながる事業を行っている。

### 1. 賛助会員制度

地域の活動の輪を広げ、より広範囲に有益な国際交流事業を運営し事業及び運営資金面への支援を得るため、事業の趣旨に賛同する個人、団体による賛助会員制度を設けている。

会費（年間） 個人会員一口 3,000 円 法人会員一口 10,000 円

### 2. ボランティア制度

市民の国際交流活動を活発にするとともに、国際意識と国際理解を醸成するため、市民の協力による下記の活動等を行うことを目的として、ボランティア制度を設けている。

(1) 日本語学習支援 (2) 翻訳 (3) イベント協力

### 3. 主な事業

#### (1) 諸外国との相互理解と友好親善の促進

##### ・国際交流イベント

Coffee Break（外国語による国の紹介 ウクライナ、スイス、オーストラリア等）

国際理解講座（ベトナム、ブラジル、台湾）

日本語学習ボランティア研修会、日本語学習成果発表会

三浜アートまつりにブース出展

##### ・外国語講座

英語、スペイン語、中国語、韓国語、ポルトガル語、ベトナム語 受講者 184 人

#### (2) 多文化共生社会の基盤づくりの取り組み

##### ・外国人市民への日本語学習支援〔四日市市受託事業〕

活動ボランティア実数 96 人、外国人学習者実数 265 人、レッスン回数 3,501 回

##### ・外国人市民のための無料行政相談〔四日市市受託事業〕

##### ・外国人のための無料家事相談〔四日市市受託事業〕

##### ・職員による生活・案内相談〔四日市市受託事業〕

##### ・外国人市民向け情報提供〔四日市市受託事業〕

##### ・災害に備える外国人支援の取り組み

三重県主催の「外国人防災リーダーズ育成研修」に、YIC に所属する外国人 5 名が参加した。

#### (3) 市民参加の幅広い交流活動の推進

##### ・ボランティア活動の推進

ボランティア研修会、ボランティア意見交換会、翻訳（49 件）

##### ・賛助会員の運営（個人会員 31 人、団体会員 12 社 28 口）

##### ・広報活動

機関紙発行、ホームページ・フェイスブックを活用した情報提供

### Ⅲ スポーツ及びレクリエーションの増進に関する事業

市民に身近で安価な親しみやすく利用しやすいレジャー施設を提供するとともに、安全性の確保に努めている。

#### ●主な施設の概要

##### 1. 伊坂ダムサイクルパーク

###### (1)概要

###### ①サイクリングコース

- ・竣工 昭和 53 年 7 月 29 日
- ・建設費 77,389 千円 (財源内訳) 日本自転車振興会補助金 23,900 千円  
年金福祉事業団(当時)借入金 53,000 千円  
自己資金 489 千円
- ・施設内容 サイクリングコース 全長 3.6 km 休憩所 6 棟 フェンス 標識等  
自転車格納庫 伊坂ダム 215.2 m<sup>2</sup> 山村ダム 79.5 m<sup>2</sup>  
自転車(一般車、タンデム車)

###### ②サイクル広場

- ・竣工 平成 5 年 3 月 25 日
- ・建設費 104,438 千円(財源内訳) 日本自転車振興会補助金 37,510 千円  
年金福祉事業団(当時)借入金 39,200 千円  
自己資金 27,728 千円
- ・施設内容 モトクロス自転車コース 全長 200m  
変わり種自転車コース 全長 470m  
管理棟兼自転車格納庫 197.5 m<sup>2</sup>  
自転車(マウンテンバイク、変わり種自転車、一輪車)

###### ③その他

- ログハウス(サイクルパーク管理事務所) 149.1 m<sup>2</sup>
- ・竣工 平成 4 年 3 月 31 日
- ・建設費 35,000 千円
- ・施設内容 休憩室 自転車格納庫 トイレ 事務所 倉庫

###### チビッコカー乗り場及びレストコーナー

- ・竣工 平成 6 年 3 月 25 日
- ・建設費 16,830 千円
- ・施設内容 チビッコカー乗り場 528.2 m<sup>2</sup> レストコーナー 321.3 m<sup>2</sup>

###### (2)利用状況

(単位:人)

年 度	サイクリングコース	サイクル広場	チビッコカー
令和2年度	17,241	24,785	12,309
令和3年度	14,676	23,022	11,755
令和4年度	18,941	26,610	13,165

2. 四日市スポーツランド

(1)概要

①アスレチックコース

- ・竣工 昭和 54 年 7 月 29 日
- ・建設費 91,925 千円 (財源内訳) 日本宝くじ協会補助金 33,000 千円  
年金福祉事業団(当時)借入金 57,300 千円  
市補助金 1,625 千円
- ・施設内容 アスレチックコース 全長 1.2 km 遊具 31 基  
受付棟 9.77 m<sup>2</sup> トイレ 駐車場約 200 台

②高岡山周辺施設

- ・竣工 昭和 59 年 3 月 3 日
- ・建設費 226,850 千円 (財源内訳) 雇用促進事業団(当時)建設分 150,000 千円  
年金福祉事業団(当時)借入金 44,800 千円  
自己資金 32,050 千円
- ・施設内容 センターハウス 710 m<sup>2</sup>  
スーパースライダー 全長 150m  
大型トリム 高さ 6m  
ローラースケート場 1周 100m  
デーキャンプ場 713 m<sup>2</sup>  
芝生広場 多目的広場 トイレ あずまや等

③その他

- FRP製恐竜遊具      スプリング遊具      ちびっこプール
- チビッコカー広場      サイクリングコース      自転車格納庫
- センターハウス内自然観察展示コーナー      自転車(マウンテンバイク)

(2)利用状況

(単位:人)

年 度	サイクリングコース	アスレチックコース	スーパースライダー	ローラースケート場
令和2年度	602	34,832	30,282	4,549
令和3年度	662	35,219	31,806	5,344
令和4年度	564	46,302	39,714	6,742

年 度	デーキャンプ場	ちびっこプール	チビッコカー
令和2年度	1,097	0	8,685
令和3年度	840	0	10,358
令和4年度	2,362	996	13,560

## IV 都市施設の管理及び都市環境の維持保全に関する事業

指定管理者として指定された施設、また、その他四日市市からの受託事業についても、効率的な管理及び快適な市民サービスの提供に努めている。

また、財団の施設である賃貸店舗の管理運営と各団地内等の月極駐車場の管理運営を行っている。

### 1. 都市施設の管理事業

#### (1)指定管理施設

- ・四日市市市民交流会館の管理運営
- ・四日市市総合会館集会施設の管理運営

#### (2)受託管理施設

- ・四日市市視聴覚センター貸館業務
- ・四日市市本町プラザ管理
- ・市有土地管理業務
- ・地場産業振興事業等業務

#### (3)自主管理施設

- ・賃貸住宅跡地管理(坂部が丘)
- ・賃貸店舗管理運営(三重団地 20 戸)

#### (4)駐車場管理事業

- ・月極駐車場管理運営(坂部団地 38 台、三重団地 32 台、あさけ団地 19 台、桜台団地 57 台)
- ・近鉄湯の山線高架下月極駐車場管理(58 台)
- ・国道 23 号高架下駐車場管理(311 台)

### 2. 都市環境の維持保全

#### (1)緑地管理事業

- ・伊坂、山村貯水池周辺緑地管理

## V 四日市市及び市民等と連携・協働したまちづくりに関する事業

### 1. 自主事業の推進

- ・防犯外灯新設維持費補助金交付事業

## VI 霞ヶ浦会館の活用に関する事業

### 1. 霞ヶ浦会館の運営管理

競輪参加選手の宿泊並びに霞ヶ浦緑地及び周辺の運動施設利用者の合宿に供するとともに、広く各種団体や企業等の宿泊研修、会議の場として地域振興に努めた。

[令和4年度の主な利用状況]

- ① 競輪参加選手の宿泊 (年間延宿泊者数 4,526人／前年度実績 4,127人)
- ② 各種団体の宿泊研修 (年間延宿泊者数 751人／前年度実績 889人)

### 2. 霞ヶ浦会館の活用による市民活動の交流推進

#### ・市民のコミュニティ活動の推進

大ホール、レッスンホール、会議室等を利用して、市民の余暇活動及びコミュニティ活動の場として提供している。

#### ・教育文化の向上

視聴覚施設を有する大ホールにおいて、各種講演会、研修会等での利用を促し、教育・文化の向上に資するため利用促進を図っている。

[令和4年度の主な利用状況]

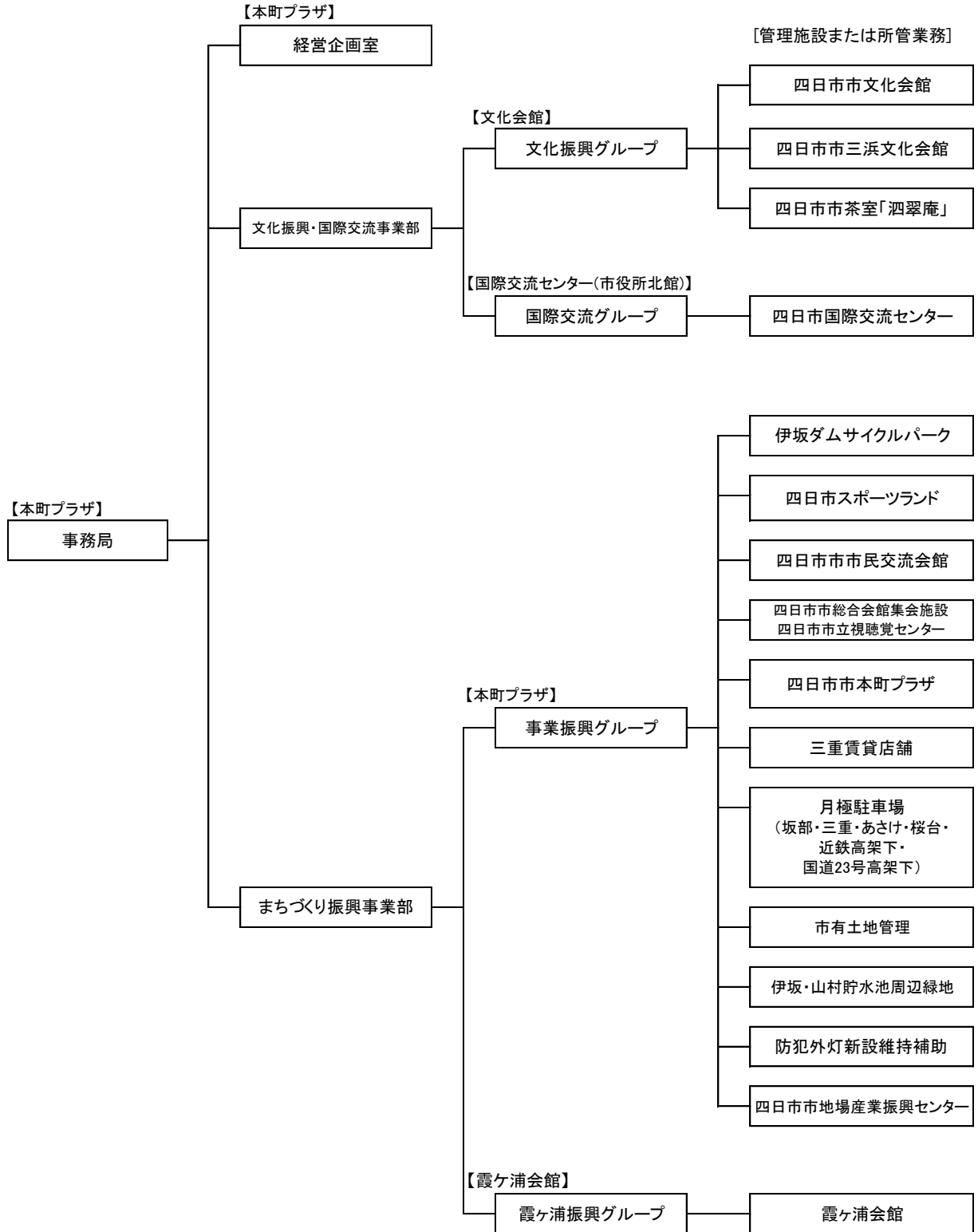
大ホール、会議室、和室、レッスンホールの利用  
(年間利用件数 69件／前年度実績 61件)

### 3. 四日市競輪場施設の管理運営業務の受託に関する事業

四日市市が実施する競輪事業の安全管理業務(ノミ行為・暴力団追放対策及び四日市市自転車競走実施規定に基づく場内取締業務)を受託実施している。

公益財団法人四日市市文化まちづくり財団 組織・機構図(令和4年4月1日)

評議員会	評議員 9名 監事 2名
理事会	理事 10名(理事長1・副理事長2・常務理事1・理事6)





# 文化財

四日市市で生まれ、培われてきた文化財は、地域への愛着や郷土意識を醸成する重要な文化資源であり、それらの保存・活用は、市民が自己を高め、生きがいをもって暮らせるまちづくりの一助となるものである。

そこで、これらの文化財を保存するとともに、その活用を図り、文化財に対する市民の関心と理解を深めることに努めた。

## <令和4年度主要事業>

### 1. 文化財の指定・解除等

- ・「於茂千也函」（伊藤家住宅土蔵）（国登録有形文化財） 10月31日官報告示
- ・御池沼沢植物群落（国指定天然記念物） 3月20日追加指定

### 2. 文化財の保存・活用

- ・久留倍官衙遺跡公園保存活用事業

【保存（整備）】久留倍官衙遺跡公園の整備  
東斜面横断排水路設置工事

【活用】ガイダンス施設「くるべ古代歴史館」

団体見学等受入 56 件（見学 43 件+出前講座 13 件）

企画展「石器は語る！くるべの生活」、壬申の乱 1350 年記念展示「想像してみよう。

壬申の乱と四日市」・「壬申の乱と北伊勢の古代寺院」、「学校連携展示 大矢知興譲

小学校・八郷小学校 久留倍官衙遺跡公園ポスター展」、「ボランティア展企画展示」、

「くるべと万葉植物展」、「木簡年賀状展」

イベント「くるべで勾玉をつくろう！」、「端午の節句に菖蒲の葉っぱで髪飾りをつく

ろう！」、「大人の拓本体験」、「壬申の乱の日に太陽を見よう！」、「ハンカチを青

く染めよう！」、「古代の門を知ろう！つくろう！」（ペーパークラフト）、「万葉植

物観察会」、「木簡に年賀状をかこう！」、「古代のあそびを体験しよう！～新春すご

ろく大会～」、「くるべで火をおこそう！」

久留倍官衙遺跡まつり（久留倍官衙遺跡周辺史跡ウォーキング、音楽コンサート

11/13）

出張パネル展示「壬申の乱 1350 年 くるべ古代歴史館出張展」（さいくう平安の杜（明

和町斎宮跡連携事業）3/10～3/30）・（朝日町文化施設 1/13～1/27）

講演会「壬申の乱と都づくり」（12/10）

あさけプラザとの連携事業「久留倍官衙遺跡と周辺史跡ウォーキング」（9/25）、展示

会「壬申の乱 1350 年 くるべ古代歴史館出張展」（10/1～12/28）

- ・ユネスコ無形文化遺産・国指定無形民俗文化財「鳥出神社の鯨船行事」継承支援活用事業

【保存（継承支援）】「鳥出神社の鯨船行事」継承に関する映像マニュアル及び冊子制作

【活用】イベント 魅力再発見！富田・富洲原文化財巡り（12/3）

- ・国指定天然記念物「御池沼沢植物群落」保存整備事業

【保存（維持管理）】環境整備 植生調査

ボランティアによる環境保全活動（通年作業、年間 24 回）

【活用】自然観察会（6/18、8/11、10/1）

イベント ザリガニ釣り（8/11）

- ・旧四郷村役場保存整備活用事業

耐震補強復原修理工事（3月28日竣工）

耐震補強復原修理工事現地見学会（8月28日 93名）

耐震補強復原修理工事に係る指導

(6回 7月7日、8月4日、10月19日、11月24日、12月26日、2月9日)

リニューアル展示整備計画詳細設計

旧四郷村役場保存整備活用事業寄付

募集期間 令和4年9月22日～12月31日(窓口の受付は12月28日まで)

募集方法 (1)文化課窓口で受付

(2)ガバメントクラウドファンディング

ふるさと納税制度を活用して行うクラウドファンディング。

寄付件数 367件〔個人・団体・企業による寄付件数〕

寄付金額 6,778,090円

・指定文化財の整備(補助金交付)

【保存】国指定無形民俗文化財「鳥出神社の鯨船行事」の南島組感應丸苦幕復元新調

県指定有形民俗文化財「鯨船山車」(南納屋町)復元新調

市指定無形民俗文化財「富田の石取祭山車」復元新調

県指定有形文化財「木造神像」(耳常神社)防犯カメラ設置

市指定有形文化財「木造阿弥陀如来坐像」「木造薬師如来坐像」(遠生寺)防犯カメラ設置

・指定文化財の調査

【保存(調査)】国指定重要文化財「十六間四方白星兜鉢」(文化庁調査官等現地指導8/17)

文化財建造物調査事業(三重大学との共同研究)

四郷地区(懐石白梅・神楽酒造・田中酢店)

・文化財説明板等の整備

【活用】(新設)県指定有形文化財(彫刻)「塑像仏頭」(顕正寺)説明板

(修理)市指定無形民俗文化財「生桑長松神社の大鏡餅神事」・「磯津の鯨船行事」・

「南楠鯨船行事」説明板

・文化財指定地等の除草・清掃

【保存】国指定天然記念物御池沼沢植物群落・国指定天然記念物東阿倉川イヌナシ自生地・国指

定天然記念物西阿倉川アイナシ自生地・市指定天然記念物桜町シデコブシ群落・県指定史

跡広古墳A群・県指定史跡天武天皇迹太川御遥拝所跡・市指定史跡茂福城跡・市指定史跡

冠山茶の木原・市指定有形文化財旧四日市市役所四郷出張所(四郷村役場)・保々の中世

旧跡・永井遺跡公園・貝野遺跡公園

・文化財パトロール

【保存】埋蔵文化財や天然記念物等の現状及び環境保全の状況把握を行う調査

・埋蔵文化財

【保存】周知の埋蔵文化財包蔵地内での工事・開発行為等に対する調査

埋蔵文化財包蔵地において、工事・開発等が行われる場合に、遺跡の保存のために試掘・

発掘調査を行う。掘削等により現状保存が困難なものについては発掘調査を実施し、そ

の記録保存に努めるとともに、出土遺物の整理・復元作業や報告書作成、保管等を行う。

発掘調査…貝野遺跡

試掘調査…佐倉城跡、上高田遺跡、赤坂北山遺跡、貝野遺跡、上野遺跡、鐘撞遺跡、

斑鳩A遺跡、茂福城跡・里ノ内遺跡、南奥遺跡、辻垣内遺跡、公事出遺跡、

羽津城跡、北山B遺跡、西沖遺跡延べ19件

工事立会…瀬戸山遺跡、大膳寺跡、斑鳩B遺跡等延べ45件

報告書発行 『四日市市埋蔵文化財発掘調査報告書59 菅野遺跡2・菅野古墳群』

【活用】「第25回発掘展 夏休み!子どものための考古学」(四日市市立図書館 7/27~8/21)

「特別陳列 四日市代官所跡出土品展」(四日市市立博物館 R5/2/11~3/12)

「特別陳列 四日市代官所跡出土品展 講演会」（四日市市立博物館 R5/2/23）  
発掘調査記録のフィルム写真のデジタル化

- ・四日市市文化財保存活用地域計画の策定
  - 策定協議会の開催（6/28、11/28、3/8 計3回）
  - パブリックコメント（1/4～2/3）
  - 文化財講演会「文化財を保存・活用するための『地域計画』と四日市の未来」（3/5）開催
- ・その他
  - 【保存】第69回文化財防火デー（文化財収蔵施設の防火査察と消防訓練 1/17～2/2）
  - 【活用】出前講座・資料貸し出し等48件実施